

世界基準の動画配信サービスを展開 —IT技術でお客様の夢を 実現する先端企業

アイ・ピー・エル

アイ・ピー・エル(厚木市中町、吉川実社長、046・295・3971)は、平成4年の設立から20年余り、地域に密着したシステム開発会社として、企業の業務改革支援や、地
図情報システム等の開発で、実績を築き上げてきた。

同社が自社開発商品として昨年販売を開始したのが、法人向け映像配信サービス「クラストリーム」(<http://clstream.jp/>)である。今までの開発実績で培ったノウハウを活かし、「映像配信」という一般には難しい分野を、できるだけ「簡単」に利用できるサービスとして完成させた。数年前までは数千万円かかっていたようなシステムを独自開発でコストダウンし、業界最安値月額3万円(税抜)からのサービスとして提供している。初期費用も無料にして、中小企業や個人事業者に対する敷居を下げたという破格のサービスは、販売から約1年で数十社に導入された。全国展開するフロンチャイズチェーンが社員研修を動画化したり、最新の成功業務事例を即座に共有したりといった用途の他、セミナーの有料配信や、



学習塾の全授業映像配信といった形でも使われている。

動画配信サービスは他社も扱っているが、同社のサービスには多彩な特長がある。例えば、データ流出を防ぐため視聴者が映像を保存できないような最新セキュリティの搭載。「会員」「取引先」「社員」と対象を限定しての映像配信。他にも、視聴履歴の取得や、課金機能、アンケートへの誘導等々…。動画配信サービスでは珍しく、動画の保存容量を無制限にしていることから、会議や現場映像のアーカイブとしても利用可能だ。

吉川社長は「今後も、クライアントの要望に寄り添って、さらにサービスをパワーアップさせていく。常に先端の技術を取り入れながら、今はまだ夢物語の『できたらいいな』でも、必ず実現させる企業として進化し続けたい」と語る。この言葉からも、顧客の目線で一緒に夢を考えることのできるITパートナーとして、揺るぎない技術力が窺い知れる。



吉川実社長(左)と、「クラストリーム」開発を担当した丸井さん